

「こつこつカフェ」や 生涯学習の場をひらいています

私たちは、障害があり話すことが難しい人たちも当たり前
意思があり、言葉を伝える方法があるということを広める活動
をしています。団体名「こつこつ」は、「ことばをつむぎ、こ
ころをつなぐ」という想いから名付けました。

地域住民の「重度障害者」のイメージの変容を目的に、重度障
害の当事者と地域住民が日常の中で出会える「こつこつカ
フェ」という企画を開いています。重度の障害当事者にとって
必要な介助やコミュニケーションの支援が保障されることで、
障害のあるなしにかかわらず集い、何気ない話をしながら一人
一人の人間として対等に関わることができる場作りを目指して
います。



こつこつカフェの目指すこと

日常の出会い、なんでもないかかわりを育む

同じ街にいても、なかなか出会わない すれ違っても、知る機会がない
特別なイベントでなくても、同じ空間で共に過ごすこと
なんでもない会話から始まる小さな、等身大の「共生」



必要な支援がある状態をつくる

支援があれば、一緒に話ができる・一緒に食べられる・一緒に過ごせる
一人の人間として共に生きられる当たり前を、当たり前
に必要な支援が行き届く場所は、みんなにとって生きやすい



支援の輪を広げる

障害のある人とは関わるきっかけを持ちにくい。福祉の文脈じゃなく、
カフェで出会い、飲食を通して当事者の暮らしにふれ、日常の言葉を交わし
“もっとこの人を知りたい、この人と話したい”から始まる支援の輪を広げたい



これまで障害があり話すことが難しい人は、言葉や物事の意味を理解していないと思われたり、意思がない人として見られたりしてきました。しかし、適切な支援があれば意思を言葉で表現でき想いを伝えることができます。私たちは介助の人に手伝ってもらい、指筆談・文字盤・顔談等で言葉をつむぐ「介助付きコミュニケーション方法」を実践しています。その手法を活用した、当事者研究や教養講座、視線入力勉強会などの生涯学習事業も行っています。



企業・団体情報

企業名： 認定NPO法人こつこつ

住所： 東京都新宿区北新宿4-8-12-904

事業内容： 重度障害の理解啓発および
生涯学習の場の運営

URL： <https://kotsu2.or.jp/>

